



# Veritas Alta Classification

## 最新の分類テクノロジーとリスク検出

### 情報の危機を回避

Veritas Alta™ Classification (旧称 Information Classifier) は、比類ないレベルの自動化とインテリジェンスを提供します。このエンジンに組み込まれている一貫したデータ分類とリスク検出が、データセキュリティおよびコンプライアンスチームの成功を脅かすダークデータの問題を解消します。ベリタスは、大量のデータ処理に対する拡張性と処理パフォーマンスを実現することでデータを簡素化し、企業全体でデータ管理を自動化できるように Veritas Alta Classification を設計しました。Veritas Alta Classification はこの分野のリーダーであり、多数の事前設定済みのポリシーとパターンに加え、カスタムのパターンとポリシーを作成する機能も備わっています。

### データリスクの低減と機密データ漏えいの限定

Veritas Alta Classification を導入すると、企業のデータ環境内のどこにデータが存在していても、単一のコンソールを使用してパターンとポリシーを定義することができます。また、企業内のデータに関する実用的なインテリジェンスが得られるため、ストレージの最適化、法令遵守、データセキュリティに関して、情報に基づく意思決定を推進できます。

Veritas Alta Classification は、以下の機能によって高度な分析を実現します。

- 機密データの種類と行動を検出するための 1,100 以上のパターン（贈収賄、財政難、外部事業活動、生年月日、社会保障番号、クレジットカード番号、医療記録など）
- 35 の主要言語の検出ポリシーを備えた言語検出サポート
- GDPR、CCRA、HIPAA、PCI のコーポレートガバナンスおよびパブリックガバナンスのイニシアチブをはじめとする世界中のさまざまな国の規制に対応する 250 以上の事前設定済みポリシー
- 誤検知を最小限に抑えるための専用の信頼度スコアと分類の精度を確保するためのビルトインのテストツール
- キーワード活用、文書照合、正規表現、完全データ一致、感情スコアなどのカスタムデータパターンを認識するように設定できる拡張性
- 最新の規制環境への対応を支援するために四半期ごとにリリースされる新しいパターンとポリシー
- すべてのパターンとポリシーを各分野の専門家が作成

### コンプライアンスおよび電子情報開示 (eDiscovery) ニーズの自動化

広範なレベルの自動化機能とインテリジェンスが適用された Veritas Alta Classification が、データセキュリティとコンプライアンスの確保を妨げるダークデータの問題を解消します。分類によりコンプライアンスおよび法的ニーズに基づくデータ開示に適切に対応し、分類タグを使用して関連データを容易に検索できます。Veritas Alta Classification に用意されているポリシーとパターンを使用して、機密データを容易に見つけることができます。また、特定の業界および政府規制に重点を置いたポリシーも用意されています。さらに、分類の自動化によって効果的なコンプライアンス対応を実現します。

Veritas Alta Classification は、Veritas Data Insight、Veritas Enterprise Vault™、Veritas Alta™ Archiving、Veritas eDiscovery Platform で利用できます。

## Data Insight + Veritas Alta Classification: リスク分析の強化

Data Insight は、メタデータインサイト、ユーザー行動、コンテンツ分類を統合することでリスクインテリジェンスを強化して、専用のユーザーリスクスコアに情報を提供し、潜在的な脅威を明らかにします。Data Insight には Veritas Alta Classification が含まれており、優れた分析を提供し、ダークデータに隠れている機密扱いの個人識別情報 (PII) を見つけ出します。

Data Insight の人工知能 (AI) が Veritas Alta Classification によるファイルのスキャン方法を主導し、ペタバイト単位のデータを迅速かつ効率的にスキャンすることでデータ環境内の機密データの検索を最適化します。このプロセスにより、規制に向けて準備を整え、保存するデータに関する意思決定を確実に行うことができます。

## Enterprise Vault と Veritas Alta Archiving + Veritas Alta Classification: インテリジェンスによる保持と検出の最適化

Enterprise Vault と Veritas Alta Archiving により、データをより効率的に保存、管理、検出できます。Veritas Alta Classification を使用すると、管理者は新しいコンテンツを分類し、アーカイブ済みのコンテンツを再分類して、機密データがどこにあるかを見つけることができます。分類タグと既存の保持ポリシーを一致させることでデータを一貫して管理できます。これにより、価値のない、または価値の低いデータを強制的に削除して希少なリソースを解放できます。

## eDiscovery Platform + Veritas Alta Classification: 最も重要なデータの迅速な検索とレビュー

eDiscovery Platform と Veritas Alta Classification を使用すると、調査担当者は多種多様なフォレンジック分析ツールを使用して、訴訟に最も関連のあるデータをすばやく検索してレビューできます。

分類により機密文書および社外秘文書を特定し、非公開であるべき情報を誤って開示してしまうリスクを排除することもできます。

Veritas Alta Classification は、世界中の企業がリスク管理とガバナンスを強化できるよう支援します。

詳しくは、<https://www.veritas.com/ja/jp/solution/information-classifier> をご覧ください。

## ベリタスについて

Veritas Technologies は、マルチクラウドデータ管理のリーダーです。データの保護、リカバリ能力、コンプライアンスを確保するために、Fortune Global 100 の 95% を含む、先進企業 80,000 社以上が、ベリタスのソリューションを導入しています。ベリタスは、ランサムウェアのようなサイバー攻撃がもたらす脅威に対してお客様が必要とする回復力を提供し、大規模な環境でも信頼できると評価をいただいております。単一の統合されたアプローチを通じ、800 以上のデータソース、100 以上のオペレーティングシステム、1,400 以上のストレージターゲット、60 以上のクラウドをサポートしており、ベリタスの実行能力に匹敵するベンダーは他にありません。Cloud Scale Technology により、ベリタスは運用にかかる煩雑さや業務量を削減しつつ優れた価値を提供する、自律型データ管理の戦略を提供しています。ベリタステクノロジーズ合同会社は、Veritas Technologies の日本法人です。

## VERITAS™

ベリタステクノロジーズ合同会社  
〒107-0052 東京都港区赤坂 1-11-44  
赤坂インターシティ 4 階  
[veritas.com/ja/jp/](https://www.veritas.com/ja/jp/)

各国オフィスとお問い合わせ先については、  
弊社の Web サイトを参照してください。  
[veritas.com/ja/jp/company/contact](https://www.veritas.com/ja/jp/company/contact)